

主な取り組み	評価指標	目標		
		2024年度	2027年度	2030年度
・トラクタ装着型の ひっぱりくん® の拡販 ※植付労力削減効果 白ネギ：7割削減(簡易移植機 ひっぱりくん® 比) らっきょう：6割削減(慣行植付比)	トラクタ装着型の ひっぱりくん® 販売(普及)台数	45台	80台	100台 (累計600台)
・ビート移植機を応用した野菜作(チコリ等)への 紙筒利用	-	国内試験機関との サツマイモ栽培試験開始	4,000ケース	チコリ以外も展開